

平成26年度顕彰会総会を開催します。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会の平成26年度総会を下記のとおり行います。今回の総会では、平成25年度の事業結果・決算報告、今年度の事業計画・予算案の議題のほか、昨年提出された銅像建立準備委員会報告を基にした銅像建立計画案についてご審議いただく予定です。総会後には、嵐 義人 教授による記念講演「空前絶後の偉人 塙検校の業績に憶ふ（おもう）」も行われます。ぜひご参加ください。



講演者 嵐教授

日 時 5月31日(土)午後2時～
(午後1時30分受付開始)

会 場 セルディ ホール

「記念講演」について

講演 あらし 風よしんど 義人 氏(國學院大學神道文化学部教授)…群書類従の版木の保存と塙先生の業績を啓発している公益社団法人 温故学会から「塙保己一研究の第一人者」と称されている人です。

銅像建立への寄付を受け付けいたします

平成27年度に予定しています塙先生の銅像建立については、**総会資料のとおり**、今までにお預かりした貴重な寄付や毎年の顕彰会からの積み立てなどにより建立資金計画のめどがついておりますが、寄付のご意向をお持ちの場合には事務局（セルディ内）でお受けさせていただきます。なお、今回、事務局から**寄付を募ることはございません**のでご注意ください。



東側から見た建立予定地



会員証の有効期限について

会員のみなさまに平成23年度から交付させていただきました会員証には、有効期限が平成26年3月31日となっていますが、期限以降もご利用いただけますので引き続き保管してくださいますようお願いいたします。

◎会員証提示による協力店をご紹介します。皆様のご利用をお待ちしています。

事業所の名称	所在地	電話	割引等の特典内容
バーバーショップムサシ	本庄市児玉町児玉 1223-5	72-1181	ポイントを2倍進呈
日新ハウジング(株)	" 児玉山 171	72-3933	指定ごみ袋進呈
(有)チハラ金物店	" 児玉 151	72-0014	ポイントカード2倍(特価品、建材品、電動工具以外)
(有)マロン	" 児玉 172-2	72-1258	ポイントを2倍進呈
靴のなかがわ	" 児玉 46	72-0249	1,000円以上お買上げの方ティッシュ1箱+ポイント進呈
(有)梅月堂	" 児玉 78	72-1036	1,080円以上お買い上げの方、塗サブレ2枚進呈
島田園	" 児玉 1250	72-0158	ポイントカード3倍進呈
レストランひら久	" 児玉 14	72-1365	お一人様1,000円以上ご利用の方、コーヒーorフルーツアイスクリームサービス
(有)かしわ商会	" 児玉 138	72-1252	1,000円以上ご利用のお客様にボールペン1本進呈
いなか茶屋 きんしょう	" 田端 190-2	72-5520	つみっこ 10%引き

【群書類従など叢書を紹介します…第6回】

この言葉は、平成十八年に
市が誕生した際、吉田信解市
の言葉を深く気に入られて、
市のキヤッチフレーズに取
得されました。

先生伝』を紹介します。

意訳す
した。天

宮に

。当にまで昇
り押し般若心

う崇高な精神

もとに行なわれ
る。勾当になり、

【作者は中山信名】
これは保己一の並

匂の懸念も解消する。しかし、云々の出でる事は、
うそが経営の如きであつて、其二の如きは、
檢査の懸念もある。そのかぎり、うそは、一
かのうそであるから、かくしたくはない。
うそと本物との区別は、ある。すなはち、
本物と見ゆるうそであるが、本物の為めに、うそ

↑ 上記の傍線部分が
「世のため。後の為」の
記述部分。

七八七（一八三六）が文政二年（一八一九）に著したもので信憑性は高いとされています。この伝記を書いた経緯は、群書類従の完成したところで、教えを受けた者としてその経緯や陰徳を人に知らせたいものだと仲間に語ったところ、それでは勧められたので文政二年の秋に筆を執つたという。保己一が亡くなる二年前のことです。

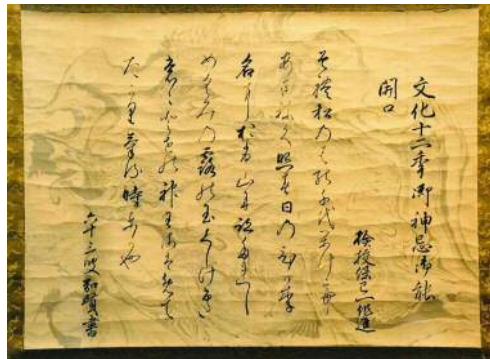
『写本は塙忠韶、校訂 栗田寛』

その後、中山信名の原本は破損がひどいので塙保己一の孫忠韶が写本にしました（栗田寛が校訂）。

それが現在、温故学会に保存されています。

心經薰陶の効力(たりき)なるべし。猶二千日の願を起しなば。**の為**になることをやりたいのだ。」後漢交の讖ことぶきこもあがりなんことか
人のことで、ああ私は世のため後となるでしようか。

また出費をこそ招け財貨を得るゆえんでもなかろう。世のため、後のためなどといふ（温故堂塙先生）伝の説は、恐らく真相を得てゐる



本庄市塙保己一記念館にある資料紹介

文化十二年(一八一五) 東照権現二三百回忌御能開口の文句
文・顕彰会事業委員 荒井一夫

文化十二年四月十七日は徳川家康の二百回忌に当たるので、幕府は日光山と江戸城紅葉山の東照宮において、それぞれ盛大に法会をとりおこないました。これは、その時の開口の文句で、塙保己一の作成によるものです。

なお、軸装の淨書についての人物は、保己一の事業に参画して中心的に活躍した幕府右筆勘定格で、しかも保己一の高弟でもある屋代弘賢であります。

(上写真の文言)
文化十二年季御神忌御能
開口 検校保己一作進

それ松の葉の千代がけて
あまねく照らす日のひかり
名におふ山に跡だれし
めぐみの露の玉しき
ふたももとせの神わさはめて
たかりける時とかや

(右記文言の解釈)
文化十二年季御神忌御能
開口 検校保己一作進

いつもかわらぬ長い年月にわたり
広くゆきわたる日のひかりとして
かねてからの規範を示し
めぐみをつゆの玉くしとして
二百年にわたる神ごとのめでたい
ときを集めさせていただきました

六十三叟弘賢書
六十三叟弘賢書

六十三叟弘賢書

平成25年度 顕彰会事業報告

顕彰会総会



顕彰祭

6月1日(土)に平成25年度総会を開催しました。議題である24年度事業・決算報告や25年度事業案・予算案の審議のほか、銅像建立についての経過報告を行いました。また、会への寄付者に対する協力証の授与の後に記念公演として児玉中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏が行われ、厳かな雰囲気の中、総会が終了しました。



金屋小児童による献花

塙保己一賞



受賞者と主催者の記念写真

第7回塙保己一賞(埼玉県主催・本庄市共催)が12月21日(土)に行われ、顕彰会も参加・運営に協力を行いました。障害を持ちつつ顕著な活動をしている人など4者が表彰されました。

この他、会では25年度からあらためて始まった自治会での塙先生啓発に講師を派遣しました。

発行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
事務局 本庄市教育委員会 生涯学習課 本庄市児玉文化会館(セルディ)内
所在地 367-0216 埼玉県本庄市児玉町金屋728-2
電話 0495-72-8851 FAX 0495-72-8854

※点訳ボランティアグループ「ほきの六点会」の皆様により会報誌の点字翻訳版を作成していただきました。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

そうけんぎょう はなわ ほきいち せんせい いとくけんじょうかい

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会報誌

第19号 平成26年5月発行



上越新幹線 本庄早稲田駅北口(塙先生の銅像建立予定地)

破線に囲まれた地内に銅像が建つ予定です。銅像は矢印方向(江戸方向)に向いて歩く姿の予定です。

ごあいさつ

厳しい冬も過ぎ、花々の香りに春の息吹を感じ新緑の色彩に心和む季節となりました。会員のみなさまもご健勝で心穏やかでいらっしゃることと拝察致します。いつもながらではございますが、みなさまには当顕彰会に多大なるご協力をいただきまして誠に厚くお礼申し上げます。

昨年は、塙先生の一大顕彰事業であります銅像の建立に向けて銅像建立準備委員会からの報告が提出されました。今年度の顕彰会総会では、この報告をもとに銅像建立の内容について議事とさせていただき、27年度の建立に向けて進んでまいりたいと存じますので、来る5月31日の総会には、ぜひ多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会長 吉田 信解